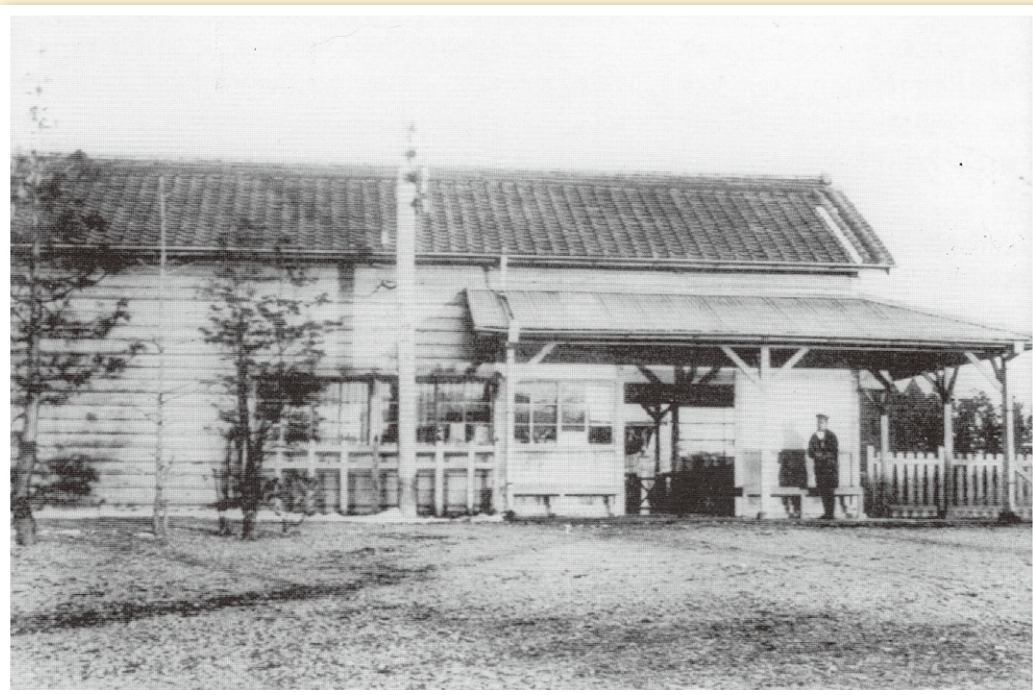
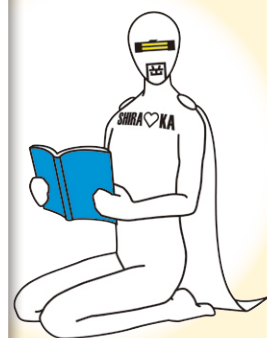


議会だより しらおか Shiraoka



開設当時の白岡駅
(大正初期)



今も残る往時の建物
(令和2年12月31日)



【10月議会臨時会】

P 2 請願・専決処分・財産取得

【11月議会臨時会】

P 3 条 例

【12月議会定例会】

P 3 請願・条例・議決 P 5 補正予算
P 6 審議結果 P 7 一般質問
P14 委員会活動報告

白岡駅開設 (明治43年2月11日)

小久喜駅では隣駅と紛らわしいので、崇敬されていた「白岡八幡宮」にちなみ「白岡駅」とした。

※表紙のテーマは「しらおかの歴史」です。

No.210

2021. 2. 1

白岡市のホームページでも議会の情報が見られます。<http://www.city.shiraoka.lg.jp/gikai/>
誌面に掲載しきれなかった記事をホームページで公開しています。



10月議会臨時会(10月22日開催) 請願 1 件、議案 3 件を審議しました。

議長選挙

井上日出巴前議長の議員辞職に伴い議長が欠員となったため、議長選挙を行いました。

江原浩之(8票当選)、石原富子(7票)、無効票(1票)

請願
第 3 号

新白岡葬儀場建設に関する請願

新白岡葬儀場建設に関し、「蓮田都市計画地区計画の変更に関する請願書」が提出され、産業建設常任委員会是不採択とすべきものとなりましたが、本会議において趣旨採択の動議が提出されこれが否決された後、原案を賛成多数により採択しました。

【請願の趣旨】

蓮田都市計画地区計画の変更案の縦覧終了後は、速やかに都市計画審議会を開催し、可決の場合には、即刻変更の告示をして頂くようお願いします。

※変更案の縦覧は2年6月30日に終了。

反対討論

今回の地区計画の変更については既に議員協議会で説明を受けています。内容としては3地区において一体的に制限を見直すというものであり、特定の建築計画を阻止するものでないと認識しています。よって本請願に反対の意を表します。



蓮田都市計画地区計画変更の告示は、白岡ニュータウンに計画されている葬儀場建設を後から規制することになり、事業主から損害賠償を求められるのは明白です。地区計画の変更により、当市が損害賠償の責任を負わないためにも反対の意を表します。

賛成討論

地区計画の変更については、早期に市当局がこのような問題等の発生について、対応すべきだったと思います。早くこのような問題に対応していれば新白岡の葬儀場問題は発生していなかったと思い、住民の願いを尊重し、請願の採択に賛成します。

議案 第 84 号 監査委員の選任

藤井栄一郎前監査委員の議員辞職に伴い、後任として石原富子氏を選任することに同意しました。

議案 第 85 号 専決処分の承認 高齢者予防接種無償化等

高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化等を盛り込んだ補正予算を小島市長(当時)が専決処分したことにつき承認しました。

問 今回の財政調整基金からの繰入れによって基金の状態はどうなるのか。また、次年度の予算にどれだけの影響があるか。

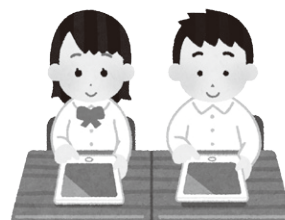
答 執行中止の予算を戻すことで、今年度末は昨年度末と同水準になる見込みである。

議案 第 86 号 財産の取得 GIGAスクール構想環境整備

GIGAスクール構想環境整備事業の一環として、市立小中学校10校で使用のため、市が以下の財産を日興通信・ソフトバンクグループ共同企業体から総額2億2954万740円で取得することを可決しました。

品名	数量	金額
iPad (セルラー)	2,600	1億 920 万円
iPad (Wi-Fi)	1,300	4511 万円
学習支援ソフト	4,100	1517 万円
保護ケース	1,300	174 万 2 千円
キーボード	400	160 万円
タッチペン	400	160 万円
導入・設定費用	一式	5511 万 8740 円

[個々の金額は質疑への答弁]



11月議会臨時会（11月27日開催）

議案 2 件を審議しました。

議案 第 87 号 職員の給与に関する条例改正

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定及び県人事委員会勧告を踏まえ、職員の期末手当の支給割合の改定を可決しました。

問 藤井市長は小島前市長の職員マネジメントを徹底的に批判し、民間で鍛えた自身のリーダーシップとマネジメントの才覚を強調していたはずだが、なぜ職員のマネジメントの根幹をなす給与の面で独自の政策を打ち出せないのか。「白岡を動かす」「動くぞ白岡」という公約はどうなったのか。

答 当市において、職員の給与はこれまでも国の給与改定に準じて行ってきたこと、このことは、地方公務員法第24条第2項において給与決定について均衡の原則が規定されている。このため、国や県、近隣市町の状況、動向等も踏まえ、市長自ら内容を精査したうえで議案の提出をしたものである。

反対討論

この条例は、人事院及び県人事院勧告が期末手当を引き下げる勧告を行ったことによる引き下げです。しかし、これらの処置は、大きく見れば日本経済のマイナス要因になり、市の税収にも悪影響を与えます。このような提案には反対です。

賛成討論

この条例は人事院勧告に基づくものであり、期末手当の支給割合を0.05月分引き下げることによる官民格差の調整です。当市の会計年度任用職員は、常勤職員に準じた支給割合のため、同様の引き下げになります。新型コロナウイルス感染症の経済への影響は大きいです。

議案 第 88 号 議員報酬等に関する条例改正

人事院勧告に基づく国家公務員及び職員の給与改定に準じて期末手当の支給割合の改定を可決しました。

12月議会定例会

12月7日から25日までの19日間にわたり定例議会が開かれ行政報告5件、市長提出議案15件、請願1件を審議しました。

請願 第 4 号 難聴者のための補聴器助成制度の創設を求める請願

70歳以上の約半数が加齢（老人）性難聴との推計もあり、難聴者になった場合は今のところ、補聴器を使うしか手立てがありません。しかし、補聴器は高額なため購入を躊躇する方が多くいます。そこで、購入に際し助成することにより、高齢者が安心して生活ができるように、難聴者のための補聴器助成制度の創設を求める請願が提出され、全会一致で採択しました。

問 公的補助がごく一部に限定されているとあるが、具体的にどのような補助があるのか。

答 聴覚障害の障害者手帳をお持ちの方で、かつ、埼玉県総合リハビリテーションセンターで補装具としての支給の要否認定を受け、補聴器が必要であるとの認定を受けた方に対し、公的補助制度がある。

問 公的補助の具体的な金額はいくらか。

答 障害の程度により決められた補聴器の種類指定があり、一番安価なものはポケット型の高度難聴用（標準型）のもので3万4200円、こちらが基準額となり、一番高価なものは耳あな型のオーダーメイドの物で13万7千円となる。これらの対象経費に、その方の所得に応じて1割の負担が生じる場合がある。



議案 第 90 号 消費生活センターの組織及び運営等に関する条例改正

消費生活相談員について、消費者安全法に規定する資格要件との整合性を図るため、本条例を可決しました。現行は、消費生活相談員資格試験に合格した者が資格要件ですが、「又はこれと同等以上の専門的な知識及び技術を有すると市長が認める者」を資格要件として追加するものです。

問 何に基づいて知識及び技術を有すると認めるのか。

答 消費者庁が示すガイドラインに基づき、消費生活専門相談員資格、消費生活アドバイザー資格、消費生活コンサルタント資格の3資格を想定している。

議案
第91号

指定居宅介護支援等の事業の 人員及び運営に関する基準等 を定める条例改正

主任介護支援専門員の確保が著しく困難である等やむを得ない理由がある場合については、管理者を介護支援専門員とすることを可能とする条例改正を可決しました。経過措置期限を一部延長し、3年3月31日時点で主任介護支援専門員でない者が管理者である居宅介護支援事業所については、当該管理者が管理者である限り、管理者を主任介護専門員とする要件の適用を9年3月31日まで猶予するものです。

問 主任介護支援専門員と介護支援専門員の違いは何か。

答 主任介護支援専門員は介護支援専門員を指導する立場であり、介護支援専門員として専任で5年以上実務後、70時間の研修を終了した者である。

介護支援専門員は実務研修受講試験に合格し、実務研修を終了した者である。

議案
第93号

しらおか味彩センターに係る 指定管理者の指定について

しらおか味彩センターに係る管理運営を有
限会社しらおか味彩センター（代表取締役
折原由紀枝 白岡市千駄野398番地）に3年4
月1日から6年3月31日まで、行わせることを
可決しました。

問 経営状態について伺う。

- 過去の実績（売上・利益・生産者数）
- 生産者や販売品の減少など現状の課題
あいまい曖昧なガイドラインによらず公募すべきでは。

答 平成23年度から平成26年度までは赤字経営が続いたが平成27年度から黒字となり、平成30年度以降は経常利益が1千万円超である。元年度の生産者数は131名で出荷登録者

の約9割である。課題は生産者の掘り起こしや特産品の開発等が必要と考える。施設の設置目的や指定管理者の経営実績及び農業者と信頼関係が構築されていることから、公募はそぐわないと考える。

議案
第94号

梨選果センターに係る 指定管理者の指定について

梨選果センターの管理運営を南彩農業協同組合（代表理事組合長 菊池義雄 久喜市菖蒲町新堀473番地）に3年4月1日から6年3月31日まで、行わせることを可決しました。

問 南彩農業協同組合は、梨選果センターの管理運営をどのように行っているのか。

答 南彩農業協同組合では、梨選果センターの管理運営を行うため、内部組織として白岡市梨選果センター管理運営委員会を設置し、施設の利用者から徴収した利用料で施設の管理運営を行っている。

南彩農業協同組合は、運営委員会の事務局として、運営委員会の出納と機械設備の管理を担当し、労務や荷受け、販売などについては、大山梨組合の組合長がセンター長となり管理運営委員会が行っている。



議案
第95号
第96号

障害者自立支援施設（ありの 実館・東ありの実館）に係る 指定管理者の指定について

障害者自立支援施設（白岡市立ありの実館・東ありの実館）の管理運営を社会福祉法人 白岡市社会福祉協議会（会長 秋葉清一郎 白岡市千駄野445番地）に3年4月1日から8年3月31日まで、行わせることを可決しました。

問 開設以来、社会福祉協議会が運営しているが、他の事業所が入る余地はあるのか。

答 障害者の方や家族の方との関係性を重視する現場であると考えている。社会福祉協議会は、長年において利用者や家族の方と良好な関係を築きながら支援にあたっていることから、今後も社会福祉協議会にお願いしたい。

議案
第98号

一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出の総額に1億602万5千円を追加し、総額をそれぞれ213億9652万4千円とするものです。

歳入の主なものは、市税、地方交付税です。
歳出の主なものは、民生費、教育費です。

問 不妊・不育症検査費等助成事業の当初予算額は、また補正額の71万7千円は何人分か。

答 当初予算で不妊治療費助成は、10万円40組で400万円。不育症検査費助成は、2万円2組で4万円。早期不妊検査費助成は、2万円2組で4万円。合計428万円である。今年度は、11月現在で24件の申請がある。昨年度は月平均で37万円。今年度は9月末で月平均42万円の支出となっている。

問 職員減の分は、会計年度任用職員で補っていると思うが、職員数は不足していないか。

答 現状では、時間外勤務が多い職員もいるが、適正に業務を執行できる体制を整えている。人員の増員は、退職者補充を原則としており、新規事業や業務量を勘案して考えたい。

問 街路灯のLED化はどのくらいまで進んでいるのか。

答 元年度末で、全体の約3割である。

議案
第99号

介護保険特別会計補正予算

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ1億6134万6千円を追加し、総額をそれぞれ35億

6004万7千円とするものです。

歳入の主なものは、国庫支出金、繰入金です。
歳出の主なものは、保険給付費です。

議案
第100号

白岡駅東部中央土地区画
整理事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額に8万4千円を追加し、総額をそれぞれ1億9187万5千円とするものです。

問 当該事業完了予定は。

答 10年度までの予定であるが、残事業の状況から最終年度の延伸が見込まれる。

議案
第101号

水道事業会計補正予算

補正額は下表のとおりです。

問 利益剰余金が当初予算より減少しているが。

答 元年度決算確定によるものである。

議案
第102号

公共下水道事業会計補正予算

補正額は下表のとおりです。

問 流動資産の現金預金について、当初予算に比べ1141万1千円増加している理由は。

答 主に国庫補助金の交付決定がされ、当初見込みより補助金が多く受けられたことにより、事業収益が増加したためである。

議案
第103号

農業集落排水事業会計補正予算

補正額は下表のとおりです。

〈令和2年度 企業会計補正予算一覧〉

議案	事業名	区分	補正前	補正額	補正後	主たる科目
101	水道事業	収益的収入	11億3719万円	0円	11億3719万円	—
		収益的支出	10億1764万2千円	588万6千円	10億2352万8千円	営業費用
		資本的収入	4505万8千円	0円	4505万8千円	—
		資本的支出	4億2020万8千円	146万4千円	4億2167万2千円	建設改良費
102	公共下水道事業	収益的収入	9億9717万3千円	358万6千円	10億75万9千円	営業外収益
		収益的支出	9億7277万1千円	313万7千円	9億7590万8千円	営業費用
		資本的収入	6億1387万2千円	△425万4千円	6億961万8千円	出資金
		資本的支出	8億7654万円	△562万1千円	8億7091万9千円	建設改良費
103	農業集落排水事業	収益的収入	1億1303万2千円	△200万円	1億1103万2千円	営業外収益
		収益的支出	1億1266万1千円	△208万3千円	1億1057万8千円	営業費用
		資本的収入	878万3千円	△308万1千円	570万2千円	出資金
		資本的支出	3575万7千円	0円	3575万7千円	—

《10月議会臨時会の審議結果》

(○:賛成 x:反対
退:退席 -:採決なし)

議案番号	議席番号 議員名	件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
			中村 匡志	野々口眞由美	齋藤 信治	山崎 巨裕	関口 昌男	松本 栄一	中山 廣子	菱沼あゆ美	渡辺聡一郎	加藤 一生	中川 幸廣	(欠 員)	細井 公	大島 勉	遠藤 誠	石原 富子	江原 浩之 ※1	(欠 員)	
動議		蓮田都市計画地区計画の変更に関する請願について趣旨採択とするよう求める動議	○	x	x	x	x	○	○	○	○	x	○	-	x	○	x	x	-	-	否 決
請願第3号		蓮田都市計画地区計画の変更に関する請願	x	○	○	○	○	x	x	x	x	○	x	-	○	x	○	○	-	-	採 択
84		監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	退	-	-	同 意
85		専決処分の承認(令和2年度一般会計補正予算(第8号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	承 認
86		財産の取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	原案可決

※1 17番 江原浩之議員は議長のため、採決には加わっていません。

《11月議会臨時会の審議結果》

(○:賛成 x:反対 -:採決なし)

議案番号	議席番号 議員名	件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
			石渡 征浩	中村 匡志	野々口眞由美	齋藤 信治	山崎 巨裕	関口 昌男	松本 栄一	中山 廣子	菱沼あゆ美	渡辺聡一郎	加藤 一生	中川 幸廣	細井 公	大島 勉	遠藤 誠	黒須大 一郎	石原 富子	江原 浩之 ※1		
87		職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	x	x	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	
88		議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

※1 18番 江原浩之議員は議長のため、採決には加わっていません。

《12月議会定例会の審議結果》

(○:賛成 x:反対 -:採決なし)

議案番号	議席番号 議員名	件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
			石渡 征浩	中村 匡志	野々口眞由美	齋藤 信治	山崎 巨裕	関口 昌男	松本 栄一	中山 廣子	菱沼あゆ美	渡辺聡一郎	加藤 一生	中川 幸廣	細井 公	大島 勉	遠藤 誠	黒須大 一郎	石原 富子	江原 浩之 ※1	
請願第4号		難聴者のための補聴器助成制度の創設を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択
89		地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
90		消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
91		指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
92		東部中央白岡宮代線橋梁築造(上部工)工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
93		しらおか味彩センターに係る指定管理者の指定	○	○	○	x	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
94		梨選果センターに係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
95		障害者自立支援施設(白岡市立ありの実館)に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
96		障害者自立支援施設(白岡市立東ありの実館)に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
97		市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
98	令和2年度	一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
99		介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
100		蓮田都市計画事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
101		水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
102		公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
103		農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

※1 18番 江原浩之議員は議長のため、採決には加わっていません。

Q&A

一般質問

市政のそこが聞きたい!

12月定例会の一般質問は、14名の議員が41項目について行いました。

◆石渡征浩 議員

- 第6次総合振興計画について
- 白岡中学校周辺区域における商業施設の誘致について振り返る

◆渡辺聡一郎 議員

- 実行性・戦略性の高い総合振興計画が必要ではないか
- 行政手続のデジタル化・オンライン化・簡素化を

◆石原富子 議員

- 新市長に聞く ○介護保険料の未納について
- GIGAスクールに向けて

◆山崎巨裕 議員

- 地域公共交通について ○少人数学級について

◆黒須大一郎 議員

- 地元商工業の応援策は万全か
- 葬儀場の建設中止を市の権限で可能なのか
- 白岡中学校周辺区域土地利用推進事業の見直しと篠津北東部の民間による農村創生プロジェクトとは

◆遠藤 誠 議員

- 不耕作農地の防火防犯対策について
- 医療職員のいない市役所の対応について
- 小規模保育所の運営支援について

◆中川幸廣 議員

- 児童手当の特例給付の給付中止について
- 都市計画道路白岡駅西口線の工事状況について

◆中山廣子 議員

- 公共交通について ○母子健康情報サービスについて
- 男性の育児休業について

◆中村匡志 議員

- 新市長の公約①「AIを活用した農業」について
- 新市長の公約②「事業仕分けによる優先順位」について
- 新市長の公約③「新白岡の葬儀場建設中止」について
- 新市長の公約④「待機児童の解消」について
- 新市長の公約⑤「のりあい交通の大幅見直し」について
- 新市長の公約⑥「豪雨対策」について
- 新市長の公約⑦「自然エネルギーの導入」について
- 新市長の公約⑧「行財政改革」について
- 新市長の公約⑨「豊かな自然環境の保全」について
- 新市長の公約⑩「安心して買い物ができる商店街の整備」について

◆菱沼あゆ美 議員

- 重層的支援体制整備事業について ○がん対策について
- 「書かない窓口」で充実させる市民サービスについて
- 市民の声を聴く行政へ

◆野々口真由美 議員

- 中学校の自転車通学について ○教育支援センターについて

◆関口昌男 議員

- 難聴者のための補聴器助成制度の実現を
- 「国立病院機構東埼玉病院」の廃止をやめさせるための市の対応について
- 白岡市のシンボルとしての市の鳥の制定を

◆大島 勉 議員

- 無料公衆無線LANの整備について

◆細井 公 議員

- 路上設置物等の管理について

※1人につき2項目までを要約して掲載しています。 ※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



石渡征浩 議員
(TSUNAGU)

問 街の将来像を明確に描くべきと考えるが

第6次総合振興計画の策定に当たっては、白岡市の持つ特徴、つまり、強みと弱みを分析した上で、基本的な考え方を打ち出し、将来の街のカタチを明確に描く必要がある。また、重きを置く分野についても明確にする必要がある。このことについて、市の見解を伺う。

答 10年後の姿をしっかりと描いていく

計画の策定に当たっては、本市の強みや弱みを的確に捉えた上で、基本的な考え方を持ちながら、10年後の本市の姿をしっかりと描いていく。また、今後10年間で重点的に取り組む必要がある分野を明確にし、より効果的かつ効率的な計画にしていく。

問 白岡中周辺の開発における反省点は

大型商業施設誘致計画は、実施段階の初期が肝要。市民ニーズを踏まえつつ、一方で実現可能性も考慮しながら、落としどころを探り、最終的な絵姿のイメージを持って進めるべきであった。開発業務の進め方の手順について、市の見解を伺う。

答 事業計画の見直しと併せて検討していく

市民ニーズ等を踏まえ、総合振興計画に本区域の土地利用を位置づけ、事業化検討パートナーと各種調査を進めて実現性を検討してきた。計画の変更に伴い、民間企業のノウハウや他市の事例等も参考にしながら事業化の進め方について検討していく。



問 総合振興計画を形骸化させないために

これまでの総合振興計画は総花的で実行性の面で課題があったと考える。財源の裏付けや施策展開の工夫も示さず、あれもこれもやるという内容では信頼性が無い。財政と政策の整合性を図ると共に具体的な目標設定を行い、計画の実行性を確保すべきではないか。

答 実現可能性の高い計画の策定に努める

第6次総合振興計画では、施策の優先順位の明確化や、重点化を図るべき分野を明らかにするとともに、その実現を図るため、効果的な数値目標の設定を検討していく。また、財源の裏付けを最大限考慮するなど、実現可能性の高い計画の策定に努める。



渡辺聡一郎 議員
(新風の会)



キャッシュレス決済

問 申請手続きをもっとシンプルに

市役所の申請手続きをできる限り簡素化していくべきと考える。押印の廃止、添付書類の削減、さらにはオンライン申請の取り組みを始めるべきではないか。また市役所窓口での手数料や公共施設の利用料の支払い等にキャッシュレス決済の導入を進めてはどうか。

答 申請手続き等の簡素化を進めていく

申請手続き等の簡素化に向け、押印の廃止や添付書類の削減などの見直しを進めていく。また、オンライン化の推進として電子申請の拡充に取り組んでいく。併せて、手数料等の納付について、先進事例を参考に、キャッシュレス決済の導入について検討していく。

問 藤井新市長に聞く

市長就任おめでとうございます。藤井市長の誕生は、市政刷新を望む市民の期待の表れだと思う。市の現状分析と、課題は何だと考えるか。選挙中には公共交通に対する切実な声が届いた。また白岡駅西口開発も大きな課題である。街づくりのビジョンを伺う。

答 課題解決のために全力で取り組む

本市は、ベッドタウンとして発展してきたが、課題は市域全体の均衡ある発展、産業の振興などである。また、公共交通の充実が民間事業者との更なる連携・協力体制の強化が重要である。白岡駅西口駅前広場は財源の確保に努めながら、早期整備を目指していく。



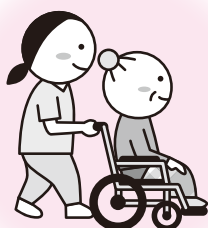
石原富子 議員
(TSUNAGU)

問 介護保険料の未納原因と対策は

新聞報道によると、介護保険未納者の財産差押えの事例が全国で約2万件もあるとのこと。白岡市の実態はどうか。また支払いたくても支払えない生活困窮者に対しての対応はどうか。コロナ禍で今後非正規労働者が多くなり、未納者が増えた時の対策は。

答 必要な支援につなげるなど配慮していく

本市における現年度分普通徴収保険料の徴収率は、近年では上昇傾向、未納者数は減少傾向となっている。催告や滞納処分などの未納対策の実施に努めるとともに、生活が困窮している方に対しては、必要な支援につなげるなどの配慮をしていく。





山崎巨裕 議員
(日本共産党)

問 市内公共交通網の整備を
今こそ

通勤通学・役所での手続き・公共施設の利用・病院やスーパーへのアクセスなどの市民の移動ニーズには、現行の「のりあい交通」という枠組みでは対応しきれない。循環バス併用など、市民の移動を保障する公共交通網の基盤整備を今こそすべきと考えるが。

答 様々な視点から
調査・研究する

のりあい交通を基軸として、市民の需要に柔軟に対応できるオンデマンド交通の構築を目指していく。公共交通の充実を図るため、市民ニーズの現状把握とともに市内の交通事業者と協力体制の構築などを図り、様々な視点から調査・研究していきたい。

問 少人数学級へ舵を

新型コロナウイルス感染症対策として政府は「新しい生活様式」を提起。「人との間隔はできるだけ2m、最低でも1m空ける」となっている。現在の学級規模「40人学級」では児童・生徒は1mの間隔すら空けられない危険な状態。少人数学級は必然。県や国に働きかけを。

答 県や国に機会をとらえ
要望していく

市内小中学校においては、国の衛生管理マニュアルを参考にして、身体的距離をできる限りとるようにしている。児童生徒へのきめ細やかな指導の充実、教職員の働き方改革の推進のため、少人数学級の実現に向けて県や国に機会をとらえて要望していく。



黒須大一郎 議員
(白岡ビジョン)

問 地元商工業の応援策は
万全か

地元応援事業の取扱事業者に、コープみらい久喜センターがある。なぜ、従業員数1万3千人を超え総事業高4千億円ほどの市外事業者が、その取扱者になるのか。そして、コロナ禍などにより疲弊している地元商工業に、さらなる市独自の応援策を。

答 事業者支援につながる
事業を推進する

当該事業者は昨年度実施したプレミアム付商品券事業の際に取扱事業者であった経緯から、本事業においても取扱事業者とした。地元商工業者への新たな支援については、商工会と連携し、市内事業者のPR等、応援につながる事業を推進したい。

問 篠津農村創生プロジェクトの円滑推進を

市は、篠津北東部の民間による農村創生プロジェクトが、円滑に進められるよう前面に出て事業者と連携するべきだ。

答 連携強化を図って
いきたい

当市に進出を検討されている農業生産法人の他の自治体における営農の取組や最先端の農作物の栽培手法に注目している。

事業者と連携の強化を図っていきたい。



農業生産法人から説明を受ける現市長

問 不耕作農地の
防火防犯対策を

火災予防のためには可燃物を集積しないことが大切です。それでは休耕田の木々や草はどうなのでしょう。篠津北の田んぼなどは危険なレベルなのではないか。こうした面から地権者に、防火防犯のための管理を求めるべきではないか。

答 適正な管理を
お願いしていく

篠津北東部地区の不耕作農地の現況は市としても認識している。現在、地権者が自発的に不耕作農地を解消していただけるよう現地調査を行っており、現地の状況を把握した後、地権者に適正な管理をお願いしていく。



遠藤 誠 議員
(WAKABA)

問 医師のいない市役所の
感染防止

市には職員として医師はいません。コロナウイルス感染症対策に当たっては県の所管であり、幸手保健所が責任を持って対応することになっていることを再確認すべきである。また「かかりつけ医」をもう少し制度として検討すべきではないか。

答 幸手保健所と連携し
感染防止に取り組む

感染症対策は県知事の権限であり、幸手保健所が調査を行い、県が結果を公表している。保健所と連携して感染防止に取り組む。また、かかりつけ医は身近な医療機関として大きな役割を持ち、地域で医療に関する相談を行っていたい。



問 児童手当の特例給付の
給付中止について

児童手当の特例給付を中止すると政府より発表されている。コロナ禍で各家庭の家計は大変な状況である。市が得ている情報と特例給付の5000円になり変わる様な市独自の給付を考えていないか伺う。

答 国の制度見直しの動向を
注視する

政府が検討を進める高所得世帯への特例給付の廃止案は、浮いた財源を待機児童解消に向けて、施設整備に活用する狙いがある。

市独自の給付については、国の制度見直しの動向を注視しながら、詳細が示された段階で慎重に判断する。



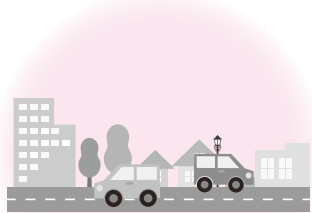
中川幸廣 議員
(新風の会)

問 都市計画道路白岡駅
西口線の進捗は

都市計画道路白岡駅西口線の工事の進捗状況とさいたま栗橋線への接続について伺う。また、白岡駅を中心に白岡宮代線と白岡駅西口線を繋ぐ白岡駅下に地下道を建設し東西の交流をスムーズにし街の発展を期するべきと考えるかがか。

答 さいたま栗橋線までの
供用開始に努める

現在の整備区間は、警察と協議を重ねた結果、安全確保を第一に考え歩道のみを供用開始する。今後、さいたま栗橋線までの整備を実施し、早期供用開始に努める。東西交通の接続は活性化に期待できるが、様々な影響・課題から駅下の地下道は計画していない。





中山廣子 議員
(公明党)

問 今後の公共交通は

のりあい交通は、多くの方に利用されているが、改善を求める要望が最も多い。市民のニーズに合わせた新たな利用方法を考え、進化させるべき。そして、白岡市地域公共交通確保維持改善協議会等の内容を市民にわかりやすく広く周知をすべきと考えるがどうか。

答 検討内容等を分かりやすく情報発信する

潜在的な市民ニーズに応えられるよう成長させていく。今後は、予約がとりやすい午後の時間帯の利用方法などについて検討する。また、当市の公共交通について、どのような検討がされているか、広報紙でわかりやすく周知を図っていく。

問 母子健康情報サービスアプリの導入を

乳幼児の予防接種は種類も多く、ルールも複雑になっている。その大変なスケジュール管理ができて、日々の成長記録を写真付きで残せる等、他にも妊娠や子育てに関する情報を、最適なタイミングで受け取れる、スマートフォンを使ったアプリを導入してはどうか。

答 現在のところ無料アプリを紹介している

アプリの利便性は認識しているが、予防接種等のスケジュールは乳幼児健康診査等の機会に母子健康手帳で確認しており、また母子保健に関する重要なお知らせは個別通知しているため、現在のところ市でのアプリ導入予定はなく、無料アプリの紹介をしている。



中村匡志 議員
(創政会)

問 藤井市長が公約した行財政改革とは

今後10年間の財政推計を示すとのことだが、その不足額を財政改革の削減額とするのか。それとも歳入増加措置を講じるのか。小島前市長は単独市制施行の際の約束「絶対に増税しない」を守り通したが、小島市政を批判してきた藤井市長は増税へと舵を切るのか。

答 将来に向け財政基盤を確立していく

行財政改革による削減額は、その取組内容の具体的な議論の中で検討していきたい。財政推計の収支乖離額への対応は、歳入を増やすか、歳出を削減するかは方法はない。そのため、まずは、歳出削減への取組を行っていかねばならないと考えている。

問 藤井市長の公約違反の政治責任は

藤井市長は選挙前「訴訟覚悟で新白岡の葬祭場建設中止」を公約したが、就任わずか14日でこの公約への違反を宣言した。市民に謝罪はするのか。また、辞職はするのか。一応、開発許可の撤回等、「訴訟覚悟」で公約を守る選択肢も残されているが、どうするのか。

答 今後も事業主への働きかけを行っていく

当時は、開発許可前であったことから、事業主に対する交渉の余地があるものと考えていた。しかしながら、選挙期間中に開発許可がなされ、交渉の手だてがなくなった。今後も事業主へ働きかけを行うとともに、新白岡地区がよりよい街となるよう対応していく。



令和2年12月21日時点の建設予定地

問**縦割りを無くした
断らない相談体制を**

個人や家族が、介護・子育て・ひきこもり・ごみ屋敷・虐待などの課題を複数抱えて相談した場合、分野ごとでたらい回しになる。縦割りを無くした一つの窓口で当事者を丸ごと抱え、誰一人取り残さない・断らない支援体制を構築することが重要と考えるが、どうか。

答**重層的支援体制の整備を
進めていく**

福祉の複合的な課題は、事案ごとにケース会議等を開催し対応している。今後、市民の相談等を受け止める総合型の拠点となる福祉のワンストップサービスの設置を含め、市にふさわしい包括的な支援体制である重層的支援体制整備事業の施策の検討を進めていく。



菱沼あゆ美 議員
(公明党)

問**市民の声を聴く行政へ**

市民の声を聴くことは重要である。特に大山・菁莪地域では、市役所との様々な距離を感じている。市長と職員が出向き、直接住民の声を聴く機会を定期的に創り、課題や要望を把握してはどうか。地域活性化にも寄与できるのではないか。

答**市民や団体との意見交換
の場を設ける**

大山地域、菁莪地域に限らず、各地域は異なる特性や環境により、それぞれの課題を持っている。「現場第一主義」で市民や団体のもとへ出向き、地域の活力を肌で感じるとともに率直な意見や要望を直接聴き、地域の課題にきめ細やかに対応していく。

問**中学生の自転車通学は**

中学生の自転車通学を求める声が多くある。部活動の移動では、初めて行く場所、遠距離でも自転車許可され、通い慣れた通学路が許可されないのはなぜか。重いカバンによる健康被害、熱中症リスク、子どもが被害に遭う犯罪の増加の観点から必要ではないか。

答**まずPTAなどと協議を
していきたい**

統計上、自転車乗用中の中学生の事故は登下校中が多い。交通事故の危険から生徒の生命を守るため、徒歩通学を継続していく。しかし、昨今の猛暑や重い荷物への対応など、生徒の負担軽減を図るため、自転車通学についてPTAなどと協議をしていきたい。



野々口眞由美 議員
(TSUNAGU)

問**教育支援センターの
役割は**

国内の不登校児童生徒の人数は7年連続で増加しており、教育支援センターが果たす役割は、重要になっている。危機管理責任者、サービス監督職員の常駐が必要ではないのか。また、さらに信頼される教育支援センターとして運営するための今後の方針について伺う。

答**望ましいあり方について
検討していく**

担当課長が教育支援センターの所長を兼任し、危機管理及びサービス監督の責任者として、支援センターの円滑な運営に務めている。今後は、近隣市町での教育支援センターの設置及び運営の状況を踏まえて、望ましい支援センターのあり方について検討を進めていく。



関口昌男 議員
(日本共産党)

問 難聴者のための補聴器
助成制度の実現を

高齢化が進むと難聴者が増え、この障害は認知症の進行にも影響を与えることなどで補聴器の普及の必要性が叫ばれている。日本では公的補助が少ないため普及が遅れているが、幾つかの自治体では補助制度が実施されている。白岡でもこの実施を検討されたい。

答 国の研究結果公表など
動向を注視したい

難聴を含め老化に伴う身体機能の低下に対応した社会生活上の支援を行うことは、実施によるその効果を見極めながら検討する必要がある。国では、補聴器を使用することで認知機能がどう変化するか観察研究中であり、研究結果の公表など国の動向を注視したい。

問 市のシンボルとして
市の鳥の制定を

白岡市は「野鳥の集う豊かな景観、市内を縦横に走る河川は、治水機能を果たすばかりでなく、身近な親水空間と水辺空間を創りだしています」と紹介されている。この白岡により誇りと愛着を持っていただくため機会を見て白岡の鳥の制定をしてはいかがか。

答 時間を掛けて検討を
進めていく

市の鳥の制定は、白岡市に対する愛着の醸成や、まちの活性化に寄与するものであれば、大変意義のあるものである。今後、シティプロモーション戦略を進める中で、市民の意向や機運の高まりなどを勘案した上で、時間を掛けて検討を進めていく。



大島 勉 議員
(創政会)

問 無料公衆無線LANの
整備について

コロナ禍で新しい生活様式への対応が求められる中、国ではIT化への推奨もしており、市民や当市を訪れるかたへの利便性向上、また、避難所での活用も見込める無料公衆無線LANの整備が必要であると考え。民間活力などを利用し整備する考えがあるか伺う。

答 より良いサービスの
提供に努める

公共施設への無料WiFiの整備は、財政状況を勘案しながら、各施設の利用頻度や利用形態を考慮し段階的に整備を進めていきたい。整備に当たっては、民間活力の活用や費用を抑えられる手法を検討するとともに、国の補助金等を有効に活用していく。

問 市内の路上設置物等の
管理について

市制施行からしばらくたっても、「白岡町」表記の標識類が残っていた。現状はどうか。カーブミラーや道路のライン等も長期の使用によって見づらくなっている場所が多くなり、改善が必要な場所も多い。改善策について伺う。

答 不具合箇所の速やかな
復旧に努めていく

「白岡町」の表記が残っている看板等を確認した場合は、速やかに対応していく。カーブミラーについては、道路パトロールや「道路等の不具合通報システム」を導入し、早期対応に努めている。また、区画線については、優先度を判断し、順次復旧に努めていく。



細井 公 議員
(白岡ビジョン)



委員会活動報告

本年度はコロナ禍のため市内を視察

総務常任委員会

市内の消防力について

10月28日 白岡消防署及び篠津分署

広域化によって、高機能指令システムの整備等、単独では難しいシステム整備とネットワーク構築が可能となった。

大規模な火災事例として下野田地内の火災が挙げられた。現場に最初に到着したのは宮代消防署の消防ポンプ自動車。直近車両がいち早く現場に向かえるのは広域化のメリット。視察中も、篠津分署所属の救急自動車が出勤からの帰路、鷲宮地区で発生した救急出動要請に直近車両として対応したのを目の当たりにし、迅速な協力体制に安心した。またコロ

ナ禍の活動で、防護服などの重装備、苦勞の一端も知った。

市の令和元年中の火災発生件数が18件、救急出動件数は2,317件という状況。消防活動の充実は市にとっても重要課題。

市議会として現場の職員がさらに活動しやすいよう、環境整備に努めなければならない。



文教厚生常任委員会

ごみの減量化の取組について

10月20日 蓮田白岡環境センター

平成12年度に有料指定ごみ袋制度を導入したことで、ごみの量が前年度比18.5%も減少、現在も減少し続けていることは、市民一人ひとりのごみ処理意識の高さがうかがえる。また、ごみ収集車のオルゴールによる収集告知は市民生活の一部となり、市民のごみ減量化意識の醸成につながっている。啓発活動の不断の努力あつての減量化である。

一方、課題も散見された。更なるごみの減量化への取組として、生ごみ等の水切りや紙の資源化、プラスチックの適切な分別等が挙げられており、どれも市民の協力が欠かせない。

市民にどう伝え、一人ひとりの負担をどれだけ減らすことができるかが、更なる減量化へとつながる重要な要素となる。また、経年劣化していく焼却炉の新規整備についても財源や立地はもとより両市民との対話など様々な面での検討や調整を要するものとなる。

将来的に両市にとって納得できるごみ処理施設が整備され、引き続きごみの減量化やリサイクルの推進が図られていくよう望む。



産業建設常任委員会

市の橋りょうについて

10月30日 市会議室、現地視察

市では、これまでも定期点検により橋りょうの維持管理に努めてきているが、これからの安全通行と維持管理コストの縮減を併せ考えると、長寿命化修繕計画による予防保全型の維持管理は必須である。



今後想定される大地震や台風等による洪水等への対策に備えていくためにも、綿密な点検と安全管理を十分に行っていくことを希望する。そ

のためには、専門技術を有する職員の育成が必要である。また、修繕工事での迂回路設置が大変困難な橋りょうも想定される。市内全体の工事対象箇所の長期的な修繕計画の構想も必要である。

白岡宮代線については、一日も早い開通が期待されている。開通予定の表示板の設置や建設済みの橋脚に新たな橋桁を架設するための工夫が必要である。

白岡市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、事業費の平準化を図り、国庫補助金等も可能な範囲で最大限活用しながら、安全が保たれる橋りょう維持管理を望む。

新議長挨拶

白岡市議会議長 江原浩之

このたび、2年10月22日第5回白岡市議会臨時会におきまして、白岡市議会議長に就任いたしました江原



でございます。誠に身に余る光栄であり、重責に身の引き締まる思いでございます。

さて、新型コロナウイルス感染症が拡大し、本市においても経済や日常生活に影響が出ております。市議会といたしましても二元代表制の下、市長と協力しながらこの困難に全力をあげ、市民の皆様が安心安全に生活できるよう取り組んでまいります。今後とも市議会に対しまして一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

新議員のご紹介

藤井栄一郎氏および井上日出巳氏の議員辞職に伴う、市議会議員補欠選挙にて当選されました新議員を紹介いたします。



議席番号 1(1期目)

氏名

いし わた まさ ひろ
石 渡 征 浩

年齢：60歳 所属会派：TSUNAGU
住所：上野田1472 連絡先：92-3051



議席番号 16(4期目)

氏名

くろ す だいちろう
黒 須 大 一 郎

年齢：58歳 所属会派：白岡ビジョン
住所：新白岡8-13-12 連絡先：93-6787

議会では、
2つのプロジェクトチーム
(委員会)を立ち上げました。



(仮称) 議会報告会等チーム

氏名	所属
石 渡 征 浩	TSUNAGU
斎 藤 信 治	WAKABA
山 崎 巨 裕	日本共産党
菱 沼 あゆ美	公明党
渡 辺 聡一郎	新風の会
大 島 勉	創政会
黒 須 大 一 郎	白岡ビジョン

2年12月25日現在

(仮称) 委員会等での電子機器利用に関する規定を制定する委員会

氏名	所属
中 村 匡 志	創政会
野々口 真由美	TSUNAGU
斎 藤 信 治	WAKABA
関 口 昌 男	日本共産党
中 山 廣 子	公明党
渡 辺 聡一郎	新風の会
黒 須 大 一 郎	白岡ビジョン

2年12月25日現在

政党・会派に変更がありました。

政党・会派名	所属議員
日本共産党 白岡市議団	※関口 昌男、山崎 巨裕
公明党 白岡市議団	※菱沼あゆ美、中山 廣子
創政会	※大島 勉、中村 匡志、松本 栄一
TSUNAGU	※石原 富子、石渡 征浩、野々口真由美
白岡ビジョン	※黒須大 一 郎、細井 公
新風の会	※渡辺聡一郎、加藤 一生、中川 幸廣
WAKABA	※遠藤 誠、斎藤 信治

政党・会派に所属しない議員 江原 浩之

※は、会派代表 2年12月15日現在

議会日誌

11月

- 27日 議会臨時会
埼玉東部消防組合議会の臨時会
- 30日 蓮田白岡衛生組合議会の臨時会

12月

- 1日 議会運営委員会

- 7日 本会議（開会・議案説明）
- 9日 本会議（一般質問）
- 10日 本会議（一般質問）
- 11日 本会議（一般質問）
- 15日 本会議（議案質疑）
議会広報常任委員会
- 17日 文教厚生常任委員会
- 18日 産業建設常任委員会
- 21日 総務常任委員会

- 24日 蓮田白岡衛生組合議会の定例会
- 25日 本会議（議案採決・閉会）
- 28日 議会広報常任委員会

1月

- 14日 議会広報常任委員会
- 28日 議会全員協議会

10月議会臨時会傍聴者数

本会議 市内 8名 市外 0名 合計 8名
委員会 市内 13名 市外 0名 合計 13名
※委員外議員7名を含む

11月議会臨時会傍聴者数

本会議 市内 8名 市外 0名 合計 8名

12月議会定例会傍聴者数

本会議 市内 42名 市外 2名 合計 44名
※報道関係者2名を含む
委員会 市内 16名 市外 0名 合計 16名
※委員外議員8名を含む

議会広報常任委員会

委員長	斎藤 信治
副委員長	加藤 一生
委員	中村 匡志
委員	野々口 眞由美
委員	山崎 巨裕
委員	中山 廣子
委員	中川 幸廣

次回の議会定例会は、
2月18日(木)開会予定です。

編集後記

藤井栄一郎市長が就任して2日後に開催された臨時議会は、市長の所信表明から始まりました。傍聴待ちが出た事からも市民の関心と期待の高まりを感じます。私たち議員も住民の代表としての自覚を持ち、今一度、住民福祉のためにできる事をしっかりと考える機会だと思います。さらに、議会へ敬意を払い品位を貶めることがないよう努めます。そして執行部と相互に緊張感を保ちながら協力し合い、より良い白岡市を目指してまいります。
(野々口)

議会・委員会傍聴へ
いらしてください
(議場は市役所4階です)



前号 (No. 209) の P 4 の訂正

前号 (No. 209) の P 4 元年度一般会計決算について、「白岡中学校周辺区域土地利用推進事業」の所管課（紙面では「農政課」）は、「新土地利用推進課」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

